

令和6年度
信州ESDコンソーシアム成果発表&交流会
山ノ内町立東小学校6学年への質問・感想

(児童のみなさんへ)

- ・ グルメグループのみなさんに質問です。
山ノ内町で一番おすすめのお店はどこですか。
- ・ スタンプラリーで場所を選ぶときに苦労したことは何ですか。
- ・ スタンプラリーは、今のところどのくらいの人が参加してくれましたか
- ・ 山ノ内町の魅力をもっと広めたいという気持ちが凄く伝わってきました。観光客の方に楽しんでもらえるように、スタンプラリーを作ろうとし、実際にどのような魅力があるのかを自分たちの目で探しに行ったことが素敵だと感じました。
様々なジャンルの魅力があることが分かり、山ノ内町に行ってみたいと思いました。
- ・ 卒業してからもスタンプラリーは続けていきますか。
- ・ スタンプラリーの発想はとてもユニークですね！
景品に印字されたゆるキャラはどうやって入れましたか？書いたのですか？
- ・ 自分たちの意見や考えだけでなく、卒業生の意見も含め、相手のニーズに合わせた工夫は社会でも重要な視点だと感じました。自分たちで写真を取りに行ったり、日本人だけではなく、外国人の方々にも楽しめるように英語を用いたり、イラストを使ったりなどの多くの工夫があることがわかりました。どのグループも「読む人のニーズ」を考えた活動を親身に考え、実行したことがよく伝わりました。山ノ内町の魅力が詰まった素晴らしい発表だと思いました。
- ・ 自分たちが暮らしている町の魅力を伝えるために、スタンプラリーを作ろうという取り組みを行ったことが素晴らしいと思うし、改めて自分たちの町について知る機会となったことが良かったと思った。スタンプラリーを作るにあたって、景品グループやハンコグループなど、取り組むこと事にグループとなって分かれて作業していることが、効率よく、また児童一人一人が自分の興味ある分野でクラス全員が持っている町の魅力を伝えたいという部分について活動を行っていることがいいと思った。作成するスタンプラリーが誰へ向けたものなのかを考えることが重要であるという意見はとても大切だと思ったし、そのアドバイスが卒業生から教えてもらったものという部分もいいと思いました。
- ・ ニーズに合わせながら、各自工夫を凝らしていてとてもよかった。また、外国人観光客や親子連れの方、ご年配の方への配慮がなされており良かった。スタンプも手作りで味があり、スタンプラリーを楽しめそうだと感じた。
- ・ 山ノ内を知ってもらうためにスタンプラリーを実際に作ってみる行動力がすごいと思いました。ポスター作りでは、それぞれのグループでこだわりがあって読み手が分かりやすいようにしているのもすごいなと思いました。「自分たちでその場所に行って写真を撮ってみる」など行動力もすごく、その行動は読み手への信頼感を持たせるのでとてもいいと思いました。
- ・ 発表ありがとうございました。
町の魅力をスタンプラリーを通して、自分たちの伝えたいことを明確にしていたのが印象的でした。どのグループもお客様の気持ちを第一に考えて、楽しんでもらえるような工夫を常に取り入れていたのが、山ノ内町の魅力を伝えることに強く影響していたのだらうと感じました。
- ・ 素敵な発表ありがとうございました。
山ノ内町の良さを感じてもらうために行ったみんなの頑張りが伝わってきました。
- ・ ただ山ノ内町の魅力を乗せるだけではなく、外国人のインパウンドに向けての外国語表示も素晴らしいと思ったし、パンフレットとして配るのではなく、QRコードを作ることによってそれを読み取ることが出来る機会があればだれでも読むことが出来て紙を無駄にしないことかSDGsの観点からも素晴らしいなと思った。
- ・ 外国からの観光客の方々でも読めるように英語で書かれたポスターをつくったり、山ノ内町の思い出を自分なりに残せるように木にイラストを描き、表面をやすりで削ってなめらかにしたりと、たくさんの人に山ノ内町を楽しんでもらいたいという気持ちが伝わってきました。より良いスタンプラリーにするために、それぞれのグループが工夫をこらしているところが素敵だと思いました。
- ・ 山ノ内小学校の活動では、小学生が地域の魅力を深く理解し、観光客に伝える方法を考えることで、多くの学びを得ている。まず、観光や特産品について調べる過程で、情報収集力や分析力が養われたと考えられる。また、グループごとに異なる視点から地域の魅力を発信する工夫をすることで、協力する力や役割分担の大切さを学んだ点も重要である。さらに、老若男女や海外の人にも分かりやすい工夫をすることで、多様な視点を持ち、伝える力を向上させた。特に、観光、グルメ、自然、景品、レイアウトといった具体的な要素に分かれて取り組むことで、地域振興の実践的な視点を学ぶ機会となった。この活動は、主体的に学び、地域社会と関わる力を育む点で大変有意義であったと言える。
- ・ 素敵な発表ありがとうございました。山ノ内町の魅力を伝えるために、様々なグループに分かれて、より良いスタンプラリーをつくるために活動を行っていることが伝わってきました。
- ・ 全員の思いに共通する、『山ノ内町の魅力を知ってもらおう』という目的に向かって、グループに分かれて、外国の方や子どもたちなど相手のニーズや立場に立って考えられていて、とても良いなと思いました！きっと外国から来た観光客のみなさんや子どもたちも喜んでくれるはずだと思います！
- ・ スタンプラリーという活動を通して、地域の良さを伝えたり、自分たちで地域の良さを感じたりすることができるというのがとても大切だと思った。この活動を観光客などに広めていけば地域の良さをもっと広げていけるというのもとても素敵な活動だと思った。

- ・ チームやグルメグループや自然グループなどのグループにわかれてそれぞれのチームの活動を写真とともに説明していただき、活動の内容がすごくわかりやすく伝わってきました。とくに素敵だと感じたところは、どのデザインを考えるときにどのグループも、自分たちがただ好きだからこのデザイン！とするのではなくて、見る人がわかりやすいように、楽しんでもらえるように、と相手の視点に立ち試行錯誤してできたデザインであるということが伝わってきたところです。山ノ内町の魅力を発信するために多角的な視点から考え、アイデアを出し合い共有していて、私も山ノ内町の魅力をもっともっと知ってみたいになりました。素敵な発表をありがとうございました。
- ・ 山ノ内町の魅力をたくさんのひとに知ってもらうために、町内を巡るスタンプラリーの活動を拝見した。山ノ内町の魅力を伝えられるスポットや癒し、温泉、ご年配の方には食べやすいそばやうどんを提供したりなどの杭風が見られた。スタンプラリーをする人のニーズに合わせることや観光やグルメ、さまざまなジャンルのグループごとに発表班の取り組みがすごいなと感じました。また、そのパンフレットのレイアウトや概要から子供たちの取り組みの頑張りが感じられました。
- ・ 体験的な学習をしていく中で様々な気づきや発見から子供たちが成長していく姿が非常に良かった。相手のニーズに合わせることも大切なことやみんなの意見からやりたいことを見つけていく姿勢は探求的な学習の良さが詰まった非常に良い学習だと感じた。
- ・ 山ノ内町のことを知ってもらうためにスタンプラリーをするのはとても面白そうだと思いました。
- ・ 自分たちの地域において自分たちが何ができるのか考えていて、魅力が伝わるようなスタンプラリーを考えられていて、体験的な良い経験になっていたと思う。多くの分野に分けて街の魅力を分析することで、多くの工夫が見られた。
- ・ 山ノ内町の魅力を知ってもらうためにスタンプラリーで山ノ内町を巡ってもらうというアイデアが素晴らしいと思った。
- ・ スタンプラリーに取り組みながら山ノ内町の魅力を感じることができるととても素晴らしい企画だと思いました。行ってみたくまりました！
- ・ 山ノ内町の魅力を発信するスタンプラリーの作成の企画はとても面白いアイデアであると思いました。観光チームが実際に現地に写真を撮りに行き、グルメグループが外国人環境客向けのメニュー案内を作成するなど、実際のニーズに合わせた工夫がとても感じることができました。特に、スタンプを自分たちが簡単に組み立てる消しゴムで作成し、持ち手やスタンプラリーの景品に山ノ内町の木を活用するという点は地域の資源を活かした取り組みでとても魅力的でした。また、観光客のみならず地元住民である年配の方のニーズも考え、取り入れようとする姿勢は良かったと思います。
- ・ 山ノ内町の魅力を知ってもらうために、スタンプラリーをするというアイデアが素晴らしいと思いました。「グルメ」「観光」「自然」というカテゴリーで実際に歩いて、魅力を見つけてきたことがとても素敵で、スタンプラリーの内容もこだわっていて、とても楽しそうなものだと感じました。山ノ内町に行ってみたいです。
- ・ 山ノ内町の魅力を伝えるため、スタンプラリーという形で観光客、小さなお子さんなど、利用する人のニーズを考え、プチ情報を入れたり、スタンプのデザインを工夫したりする考えが素晴らしいなと思いました。景品もあるということで、今聞いているだけでもかなりやってみたいと思うくらい魅力的です。
- ・ 山ノ内町の魅力を伝えるために、スタンプラリーを企画したというのは多くの人が楽しめる良いものだと思いました。また、スタンプラリーを作るにあたって自分たちで場所探しやニーズなどを考えたことが良い部分だと思いました。さらに、グループごとにテーマを決めて、それぞれの良さを引き出せていて良かったと感じました。
- ・ 魅力をたくさん伝えたいという共通の想いを持って、それぞれのグループが主体的に活動に取り組んでいて素晴らしいと思いました。卒業生からのアドバイスを生かしているところも良いと感じました。これからは頑張って山ノ内町の魅力をたくさん伝え続けてほしいです。
- ・ それぞれのグループに別れて、各々でテーマにあったスタンプラリーを作成していて、とても良いと思いました。また、多くの年齢層、多くの外国人の観光客が楽しめるような工夫が行われていて、楽しみながら観光などをすることができるのではないかなと思いました。
- ・ 山ノ内町の魅力がいろいろ伝わるようなスタンプラリーを児童たちが制作していてすごいなと思いました。私もしてみたいなと思いました。
- ・ まず山ノ内町のために自分たちで何ができるのかということを小学六年生で考え出すことが本当にすごいと思いました。またただたんに魅力を知ってもらうという方法ではなく、山ノ内町に訪れた人たちが地域の人達が楽しく魅力を知ってもらえるようにアイデアを絞り出すことができていてとても素晴らしいと思いました。スタンプラリーという楽しいものと自分の地域の良いところのコラボレーションを考え出していて、私では出せないような素晴らしいアイデアだと思いました。
- ・ 山ノ内町の魅力を伝えるために、スタンプラリーをするという発想がいいなと思いました。6個ぐらいのチームで分担しながら、お互いのチームが助け合いながら作り上げていく姿、スタンプラリーの場所に実際に訪れて自らが体験したうえで魅力を伝えていく姿が素敵でした。
- ・ 伝えたい人へのニーズを考えている点に感動しました。それぞれのグループで工夫があり、簡単に思いつくことではないと感じました。また、お互いにアドバイスをしあいながら活動している様子がとてもすてきだと思いました。

- ・ スンプラリーをつくるときに、そのスンプラリーのターゲットを考えてつくる必要があるという気づきがありました。「自分たちにとって魅力的なもの」を盛り込むだけでなく「受け取り手に取って魅力的なもの」を考慮するというのはこれから先の将来でも求められるスキルであり、実践を通してこの気づきできたのはとても良い経験だと思います。
- ・ 山ノ内町を巡るスンプラリーをつくるという、楽しくユニークなアイデアがとても魅力的でした。グループに分かれて多角的な視点から山ノ内町の魅力を深めていく活動から、新しい山ノ内町の良さに気づくことができました。それぞれ作品に思い入れがあり、魅力が伝わりやすいような工夫をしていることが伝わりました。
- ・ 相手のニーズに合わせて内容や、使用言語を工夫するのは良いと思いました。翻訳の正確さを調べるのはいいですね。手触りの良い木はぬくもりを感じるので好きです。スンプラリーは様々なものを見て回れるのでいいですね。
- ・ 山ノ内町のことを知ってもらうためにスンプラリーを作ろう、という考えがとても良いと思いました。ポスターは見やすくすることだけではなく、どんな人に向けて書くのか考えて、子どもにも分かりやすいようにしたり、外国人にも読めるように英語のポスターを作ったりするなどの工夫が素晴らしかったです。スタンプや景品もとても良くできていてかわいいなと思いました。
- ・ 観光、グルメ、自然、スンプラリー、景品、レイアウトについてのどのチームも写真を使って発表していて見やすかったです。どの景品もとてもかわいかったです。山ノ内町の魅力がとても感じられる素晴らしい発表だったと思います。
- ・ 山ノ内町の魅力を様々な観点から紹介し、スンプラリーをしてたくさんの町の良さを知ることができるというアイデアが素敵だなと思いました。すべて一から自分たちでスタンプや景品、地図をみんなで協力して作るのがとても良いと思いました。
- ・ 山ノ内町の魅力を沢山の人の人知ってもらうために、山ノ内町のスンプラリーを作るという案は、小さい子から大人まで楽しめる良い案だなと思いました。
一つだけでなく、三つのグループに分かれて作っている点もよいと思いました。
- ・ 自分たちでアイデアを出し合い、テーマを決めるところからやっているのがすごいと思いました。年代や国などニーズに合わせてということは大切だと思いました。いろいろな人の力を借りながら自分たちの力で一つのもを作り上げ、実行までできたというのはとても良い経験だなと思います。
- ・ 取り組みの様子や作ったものなどの写真ががたくさん使われていてとても分かりやすい発表だった。どのような考えからその行動をしたのかということやその結果が分かりやすくまとめられていてとても良かったと思った。
- ・ 「山ノ内町の魅力を知ってもらいたい」という共通のアイデアがとても素敵だと感じました。小学校のうちから地域を愛する気持ちを持ち、そのために活動できるということに感動しました。魅力を伝える手段としてスンプラリーを選択したことも素敵なアイデアだと考えます。その制作にあたって「自分たちの足」でスポット探しをし、パンフレット作成に使用した写真もできるだけ自分たちで撮る、という姿勢も素晴らしいと思います。大学の講義でも、観光PRスライドを作成する中で、使用する写真はできるだけ自分で撮ったものするという指定がありました。皆さんが今回行った活動や、そこから学んだことは、大学や将来でも必ず力になると思います。
- ・ 卒業生にも意見を聞いて、スンプラリーをやる人に合わせることができていてとてもいいなと思いました。日本語だけではなく、外国から来る観光客にも楽しめるように英語や中国語でも作成したのが親切でいいなと思いました。
- ・ スンプラリー、楽しそうなので自分もやってみたいです。取り上げるトピックだけでなく、レイアウトなども自分たちで考えていて完全手作りなのがすごいと感じました。
- ・ 山ノ内町の魅力がたくさん詰まった素敵なスンプラリーだと思いました。外国人・小さな子ども・高齢者など様々な立場の人のことを考えた上で、より多くの人に魅力を伝えるにはどうしたらよいだろうと試行錯誤し楽しみながら取り組んできたことがよく伝わってきました。英語の先生や町役場の方々、地域の方々など多くの人と繋がり協力しながら取り組んだことは今後の活動にも活かされていくと思います。素敵なスンプラリーがさらに多くの人に楽しんで利用してもらえたら良いなと思います。
私もやってみたいです！
- ・ スンプラリーはとても遊び心があったり、体を動かしながら山ノ内町の良さを感じられる点がとても魅力的であるなと感じた。ご年配の方などを意識している点や子どもの視点で考えること、外国人にもわかりやすくすることなどのニーズに焦点を当てながら考えることなどは、これからの社会でもとても重要な視点であると思う。これから相手の視点に立って考えるということを意識しながら活動し続けていって欲しいと思った。
- ・ 山ノ内町の魅力や特徴について知ることが出来たなと思いました。スンプラリーの作成もニーズに合わせてすることも考えて、すべて児童たちで作っていたのすごいなと思いました。私は行ったことがないので、行ってみてスンプラリーをしてみたいなと思いました。
- ・ 発表を聞いて、山ノ内町を盛り上げるためのスンプラリーは、多くの人に楽しんでもらえるものだなと思いました。外国人の方など、様々なニーズに合わせて計画していることが特に素晴らしいですね。私もぜひ参加してみたいです。
- ・ 山ノ内町の魅力を伝えようとしているところがとても伝わってきて、素敵だなと思いました。
誰を対象としているのか、どのような人のニーズがあるのかを考えていてよいと思いました。
- ・ 卒業生の意見を取り入れて自分たちの活動を行っており、ただ町の魅力を伝える活動をするのではなく、今までの取り組みを踏まえて改善しているところが素敵だと感じました。また、お店の紹介をするだけでなくおすすめメニューを書いた掲示物を作成したというグルメグループの活動が、食べ物の口コミなどでよりたくさんの人が集まるきっかけになると思いました。なので、訪れるだけのよりもっと魅力が伝わりやすくなる工夫だと感じました。
- ・ 山ノ内町の魅力をたくさんの人に知ってもらうために、山ノ内町を回ることができるスンプラリーを行ったのはとても素敵なアイデアだと思います。子どもや外国人の方にも配慮したポスターはとても見やすいものでした。いろいろな面から山ノ内町の魅力を知ってもらえそうとてもいい活動だなと思いました。これから山ノ内町にあるたくさんの魅力を発信していただく
- ・ 山ノ内町の魅力を楽しみ伝えられるようなアイディアがたくさんあり、観光やグルメなど山ノ内町に行きたくなるようなスンプラリーについて考えられているなと思いました。特にスタンプも可愛いデザインで、楽しく山ノ内町について知られると思いました。

- ・ 山ノ内町の魅力を知ってほしい、という願いから、自分たちで山ノ内町をめぐり、スタンプラリーをつくっていた姿が印象に残っています。子どもたちが自分の足で町を巡り、地域の魅力を発見することで、愛着を持つことができると考えます。自分の目で見て・感じる活動の大切さを感じました。また、スタンプラリーをつくる際に自分たちのことだけではなく、高齢者や外国人など相手のニーズを考えていた姿も印象に残っています。私は自分のことだけではなく、相手のことを考えることは、社会を生きていく上で大切な要素だと考えます。生徒たちが、授業を通して生きていく上で大切なことに気付いていた点が、素晴らしいと思いました。
- ・ 山ノ内町の魅力を伝えたい、という願いから、自分たちで町を巡り、スタンプラリーをつくっていた姿が印象に残っています。実際に自分たちの足で町を巡り、見て・感じることによって、子どもたちは地域に対しての魅力を再発見し、愛着がわくと感じ、体験活動の大切さに気が付きました。また、スタンプラリーをつくる際に、子どもたちは自分たちのことだけではなく、高齢者や外国人など相手のニーズを考えて行動することの大切さに気が付いていました。私は、相手のことを考えて行動することは、共存社会を生きていく上で大切なことだと考えます。スタンプラリー制作を通して、生きていく上で必要な要素に自分たちで気が付くことができた子どもたちは、素晴らしいと思いました。
- ・ 山ノ内町の魅力を多くの人に知ってもらうためのスタンプを制作する上で、「観光」「グルメ」「自然」「景品」「スタンプ」「レイアウト」の六つのグループに分かれて細部にまでこだわっている点が素晴らしいと感じました。
- ・ 素敵な発表をありがとうございました。卒業生の言葉を踏まえて、スタンプラリーの作成をしていて、過去の学びを活かして新しいものを作っている姿勢が素晴らしいと思いました。山ノ内町の魅力が、外国人の方にも伝わりやすいようにスタンプラリーを制作してすごいいいと思いました。
- ・ みなさんが取り組んだ「思い出スタンプラリー」は、山ノ内町の魅力をたくさんの人に伝える素晴らしい企画だと思います。グループごとに工夫を凝らし、楽しみながら地域の良さを発信しようとする姿勢がとても素敵です。スタンプラリーを通じて、山ノ内町のグルメや観光、自然の魅力を再発見し、地域のために何ができるかを真剣に考えた経験は、きっとこれからの皆さんの力になります。この学びを大切に、これからも自分たちの町を誇りに思い、大切にしていってください。
- ・ 山ノ内町の魅力を伝えるスタンプラリーの企画を通して、観光・グルメ・自然などさまざまな視点から地域の良さを考えていたこと、実際に現地を訪れ、自分たちで写真を撮ったり、スタンプを手作りしたりと、工夫を重ねながら活動を進めてきたこと、また、卒業生から「相手のニーズを考えることの大切さ」を学び、より多くの人に楽しんでもらえるよう意識することをしてきたということがすごいいいと思いました。発表を通じて、学びは試行錯誤の中で深まることを改めて実感しました。自分たちのアイデアが形になり、人に喜ばれる喜びを知ることができたのは、今後も大きく役立つと思います。これからは主体的に学び、新しい発見を楽しんでください！！
- ・ スタンプラリーを行うというアイデアが、とても面白そうでいいなと思いました。私も機会があったら是非やってみたいと思います。山ノ内町の魅力についてもしることができました。食べ物や景色がとてもよさそうで、機会があればぜひ行ってみたいと思います。
- ・ 外国人、子どもに向けてなど様々な人が読みやすくするためにデザインや文章に工夫がされていることがとても素晴らしいと思いました。手作りのスタンプや景品、自分たちで撮影した写真、手書きの地図など自分たちで考え工夫し、思いが込められていることが伝わってきてとても素敵な活動だなと思いました。
- ・ 山ノ内町の魅力を発信するということを考えたときに、スタンプラリーに着目したのはとても面白いと思いました。自分も高校時代山ノ内町の地域活性化を総合的な学習のテーマとして取り扱いましたが、自分が行った学習よりとても詳しく発表を聞いてとても面白かったです。住んでいるからこそ気付ける地域の魅力を伝えられている発表だと思いました。
- ・ スタンプラリーは楽しむことができるとともに相手からのニーズによく答え、自分たちにもできるアプローチや活動をしていて情報発信の場としてとても良いと思った。スタンプラリーは見つけたときに気軽にできるものであり、そこで山ノ内町について学べるのは素晴らしいアイデアであると思った。

(教職員のみなさんへ)

- ・ 今までに雪白舞などの取り組みから山ノ内町の課題を考え、スタンプラリーを企画することで、もっと山ノ内町を知ってもらおうという企画背景がよくわかる内容でした。

卒業生からもインタビューをするなどして、山ノ内町の魅力を見つける姿が印象的でした。さらに、観光、グルメといった6つのグループに分けて作業することで、クラス全員が役割を持って活動に取り組める姿がみられ、さらには発表スタイルも教室のクラス全員が一人ずつ発表しており、クラス全員で取り組んでいることがよくわかる発表でした。

私は大学を卒業するまで大阪に住んでいたため、長野県のことはあまり詳しく知らなかったのですが、今回の発表を聞いて、山ノ内町に行ってみたいと思いました。機会があれば、ぜひ東小学校の6年生が作ったスタンプラリーを使って街を歩いてみたいと思います。

- ・ ニーズに合わせて外国の方にも分かるように英語のポスターを作るという発想が素敵だと感じました。また、外国語の先生と連携している所が、教科横断的な学びが展開されています。教師側が結び付けて教科横断するのではなく、子どもたちが必要感をもっているところに価値があると感じます。また、消しゴムスタンプは、持ち手やデザイン、使うインクなど、子どもたちが試行錯誤して完成させたことが伺えました。失敗を繰り返しながらより良いスタンプに仕上げていく過程で、子どもたちは相手を意識しながら活動を進めていたのだと思います。「みんながウェルビーイング」の視点が子どもたちの中で自然と育まれていて素敵だなと感じました。